

Ⅱ 事業

西河原公民館図書室の事業については、
「狛江市公民館の活動の記録(令和3年度)」を御覧ください。

1 子どもと子どもの読書活動を支援する人へのサービス

子どもたちが読書の楽しさや喜びを知り、読書する力を身につけるため、子どもの発達段階に応じた資料を選定・収集し提供しています。また、おはなし会をはじめとするイベント事業や各種推薦図書リストの発行、図書展示のほか、小・中学校や学校図書館との連携、子どもの読書活動を支援する大人へのサービスなどを継続して行っています。

令和3年度は「第四次狛江市子ども読書活動推進計画」の策定に取り組みました。子どもの読書活動を推進するには、従前どおり、成長段階に合わせた取組を行っていくことが必要です。子どもに直接働きかける読書活動を継続していく上で、新しい生活様式に配慮しながら、関係部署と連携して子どもの読書環境や諸条件の整備に努めます。



令和4年3月発行
(A4 判無線綴じ 108頁 160円)

【基本的な考え方】

第四次計画では、現行計画の成果と調査結果による課題を踏まえ従前の3つのポイントを継承しつつ、第三次計画策定以降の子どもの読書活動を取り巻く環境の変化等に即して、新たに2つのポイントを追加して掲げています。

- 乳幼児期からの読書活動と保護者への支援を推進
- 「学びを支える学校図書館」の実現に向けた取組の充実
- 家庭、地域、学校等の連携による行政と市民との協働
- 新しい生活様式に対応する子どもの読書環境の整備 (New)
- 新図書館への移行期間における図書館事業の継続 (New)

＜市立保育園への配本サービス＞

市立保育園を対象に、絵本セットの配本サービスを実施しています。季節に合わせた絵本を中心に、食育や自然科学に関する絵本等を交えて図書館員が選定しています。毎回、コンテナ1箱に40～50冊を入れて届けます。平成31年度から試行してきましたが、令和3年度は年間を通じて定期的に実施しました。また、要望に応じて紙芝居を追加するなど、内容の充実を図っています。

	第1回	第2回	第3回	第4回	合計
冊数	50冊	50冊	40冊	40+@冊※	726冊
藤塚	6/2～8/25	8/25～11/17	11/17～1/26	1/26～3/9	181冊
駄倉	5/26～8/18	8/18～11/10	11/10～1/19	1/19～3/2	180冊
駒井	5/26～8/18	8/18～11/10	11/10～1/19	1/19～3/2	180冊
三島	6/2～8/25	8/25～11/17	11/17～1/26	1/26～3/9	185冊



※施設からの要望に基づき一部追加。

<イベント・講座>

令和3年度は、昨年に続き新型コロナウイルス感染症予防対策のため、主な事業の取組を見直しました。子どもたちが自分のタイミングで参加できるような設置型のイベントを工夫し、集合して行う時にはできるだけ三密にならないよう配慮して実施しました。

事業名	日 程	内 容	対象者
子ども読書の日 (4/23)	4月1日～ 5月31日※	POP募集	中学生以上
秋の読書週間 (10/27～11/9)	10月17日 11月3日 11月13日	えほんのじかん 秋空スペシャル	幼児向け
	10月27日～ 11月29日	ひとことBookレビュー募集	中学生以上
	11月3日～8日	ひみつのこづつみ	幼児から小学生
子ども図書館員	3月29日	施設の裏側見学、装備実習 他	小学5・6年生

※緊急事態宣言発令に伴い、当初の締め切り(5/17)を延長した。

児童行事实技講座

〔開催日時〕 2月26日(土) ①午前10時～正午 ②午後2時～4時

〔開催場所〕 中央公民館 第四会議室

〔参 加 者〕 ①14人(保護者や絵本の読み聞かせに興味のある人)

②10人(市内学校司書とおはなし会ボランティア)

〔講 師〕 中川 信子さん(言語聴覚士)

〔テ ー マ〕 ①「えほんのことば」 ②「本と学校図書館と子どもの発達」

子どもがことばを理解していく過程を言語聴覚士の観点から講義をしていただきました。「ことば」を聞いて話すというプロセスは多くのステップが必要であること、また絵本の読み聞かせが心の交流を促すことを動画等を用いながら大変分かりやすく説明されました。



午後は、これに加え学校図書館の存在の意義や、身体や情緒の発達も「本を読むこと」の基礎になることを話されました。子育て中の保護者からことばへの理解が深まった、ボランティアからは『子どもも困っている』という視点でどうサポートしていくかを考えるきっかけとなった、との感想が寄せられました。

＜おはなし会＞

子ども向けのおはなし会事業は、市内のおはなしグループや個人登録のおはなし会ボランティアの協力を得ながら、絵本の読み聞かせを中心に手遊び歌や折り紙工作などを交えたプログラムで行う定例会の他に、クリスマスなど季節のおはなし会や土曜日開催のおはなし会など、さまざまな機会をつくってきました。令和3年度は、定例会形式のおはなし会を見直した「えほんのじかん」を継続すると共に、屋外テラスで「青空おはなし会」を試行しました。



【屋外テラスで実施した「青空おはなし会」の様子】

＜えほんのじかん・親子で楽しむおはなし会＞

令和3年度も感染症予防対策を念頭においた形式で少人数、短時間での開催を継続しました。1回の参加人数は対象年齢の子どものみ5人を上限とし、15分以内で数冊の絵本を読みました。1日2回(15:30～15:45、16:00～16:15)参加できる機会を設け、室内では互いに距離を置き、担当者はもちろんのこと参加者にも検温や手指消毒の協力を求めました。また、12月から「週末えほんのじかん」として土・日曜の会と「親子で楽しむおはなし会」も再開しました。「親子で楽しむおはなし会」については定員予約制とし、新たに保育施設を対象とした時間も増設して集客数の分散化に配慮しました。

	えほんのじかん	週末えほんのじかん	親子で楽しむおはなし会		
開催日	毎週水曜日	第3土曜日※ ₁	第2・4木曜日		
対 象	4歳から小学生	幼児と保護者	0・1歳児と保護者	2・3歳児と保護者	保育施設※ ₂
実施日数	36日(50回)	4日(4回)	8日(7回)	8日(5回)	8日(7回)
参加人数	104人	8人	26組	10組	子ども45人 引率25人

※₁ 状況によって変更する場合あり

※₂ 家庭保育室や家庭福祉員(保育ママ)と来館する児童

＜図書展示＞

季節の行事や子どもたちの身近な事柄をテーマに、関連する絵本や図書を集めたり、それにちなんだ装飾を行うなど、本との出会いのきっかけをつくる企画展示をしています。

期間	特集テーマ	設置場所
3/24～4/5	はるがきた！	児童書展示スペース
3/24～4/19	アンデルセン童話の世界	児童書展示スペース
4/7～5/31	ユニークな辞典 雑学いろいろ	児童書展示スペース
4/21～5/31	ともだちって、なんだ？	児童書展示スペース
6/2～6/28	えほんで野菜、食べようか！	児童書展示スペース
6/9～8/23	みんなの推し本 POP 作品展示	正面入り口付近特設
6/30～7/5	七夕の本	児童書展示スペース
6/30～7/12	Books for you 2021 このほんしってる？図書館員がすすめる本	児童書展示スペース
7/14～8/8	オリンピック・パラリンピックの本	児童書展示スペース
7/21～8/30	夏休み課題用参考図書	児童書特設展示
7/28～8/30	戦争を知り、平和を考える子どもの本	児童書展示スペース
8/12～8/23	夏の本	児童書展示スペース
8/25～9/13	河童のほん 多摩川のむかし話「カッパのクー助」	児童書展示スペース
9/15～10/11	お月さまの本	児童書展示スペース
9/29～10/11	秋の本	児童書展示スペース
10/13～10/31	ハロウィンの本 ～クモの不思議～	児童書展示スペース
10/27～11/29	図書館員の超・個人的おススメ本 ～読書週間企画～	正面入り口付近特設
11/3～11/8	「ひみつのこづつみ」 ～読書週間企画～	児童書展示スペース
11/10～11/29	はたらく人 いろんな仕事 勤労感謝の日	児童書展示スペース
12/1～1/31	みんなの超・個人的おススメ本 ～読書週間企画～	正面入り口付近特設
12/1～12/25	クリスマスの絵本	児童書展示スペース
12/26～1/11	正月・とらの本	児童書展示スペース
1/19～2/7	鬼・節分の絵本 ～豆のチカラ～	児童書展示スペース
2/9～2/14	冬を楽しみ、春を待とう	児童書展示スペース
2/16～2/28	いっぱいねこのえほん 2月22日は日本の「猫の日」	児童書展示スペース
3/4～3/21	平和を考える子どもの本【SDGs 目標16】	児童書展示スペース
3/9～3/21	未来へつなぐ 3.11 東日本大震災から11年	児童書展示スペース
3/2～3/28	はるいろえほん	児童書展示スペース

4月) ともだちってなんだ？



7月) オリンピック・パラリンピックの本



6月) えほんで野菜食べようか！



10月) クモの不思議



※ハロウィンの本と同時に特集

6月) Books for you 2021 図書館員がすすめる本

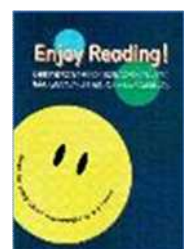


＜推薦児童図書リストの発行＞

図書館がすすめる本を手にとってもらえるように、紹介冊子やリーフレットを作成し、対象資料の特集コーナーを設置しています。また、発行物は市内図書室や学校図書館などへも配布しています。

令和3年度は、昨年に続き中学校での配布を目的として「Enjoy Reading!」を増刷しました。

タイトル	発行日	内容
このほんしってる? 2020 (幼児から小学生まで)	年1回発行	前年に刊行された児童図書や絵本の中から選定して紹介
Books for you 2020 (中学生から)	年1回発行	前年に刊行された児童図書の中から選定して紹介
赤ちゃんに贈るファーストブック (0・1・2歳児に読んであげたい絵本)	令和2年10月改訂5版 (平成22年1月初版)	ブックスタート事業で配布
図書館で会える絵本 (3～6歳に読んでほしい絵本)	平成30年3月改訂2版 (平成22年3月初版)	読み継がれた優良絵本を中心に選定して紹介
読書のみちしるべ (小学生にすすめる本)	平成30年12月初版3刷 (平成27年3月初版)	読み継がれた基本図書を中心に学年別に選定して紹介
Enjoy Reading! (中高生にすすめる本)	令和3年6月初版2刷 (令和2年3月初版)	中高生の身近にあるテーマを中心に選定して紹介



＜絵本の貸出ベストリーダー10＞

(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

順位	タイトル	作者	出版社
1	おばけのてんぷら	せな けいこ／作・絵	ポプラ社
2	しょうぼうじどうしゃじぶた	山本 忠敬／え	福音館書店
3	おおきなかぶ	佐藤 忠良／画	福音館書店
4	11 びきのねことあほうどり	馬場 のぼる／著	こぐま社
5	からすのパンやさん	かこ さとし／作・絵	偕成社
6	せんたくかあちゃん	さとう わきこ／さく・え	福音館書店
	ぐりとぐら	大村 百合子／え	福音館書店
7	はらぺこあおむし	エリック＝カール／さく	偕成社
8	ぼく、だんごむし	たかはし きよし／え	福音館書店
9	としゃかんライオン	ケビン・ホークス／え	岩崎書店
	だるまちゃんとてんぐちゃん	加古 里子／さく・え	福音館書店
10	おふろだいすき	林 明子／絵	福音館書店
	おばけのバーバパパ	アネット＝チゾン／さく	偕成社

<ヤングアダルト (Young Adult) >

主に中高生を中心とした若い世代をヤングアダルトと呼び、世代の特性を考慮した資料の収集を行っています。令和3年度は、市立中学校の図書委員会にも参加を呼びかけ、「POP」や「ブックレビュー」の募集をしました。寄せられた作品は、一般参加の作品と共に館内で掲示等しました。

「POP 募集 みんなの推し本」

中学生の作品と共に、10代の人に薦めたい本を紹介して下さった大人の作品も交えて展示しました。期間中は、紹介の本について貸出やリクエストも多く見受けられました。



【展示期間: 6月9日(水)～8月23日(月)】

「ひとこと Book レビュー募集 みんなの超・個人的おススメ本」

秋の読書週間で応募のあった56作品のブックレビューを図書館入り口に掲示しました。

「イイね!」と「読みたい」のシールを用意し、掲示したレビューを読んだ方に、自分が気になった作品のレビューにシールを貼ってもらいました。期間中日毎にシールの貼付数が増えることで、多くの方に関心を寄せていただいていることを実感できました。

【展示期間: 12月1日(水)～1月31日(月)】



＜学校図書館への協力貸出＞

市内小・中学校の各学校図書館を窓口に関力貸出を行っています。毎週1回 FAX 受付による貸出依頼のほか、インターネット予約や来館取り置き分を含めた資料の配送も行います。配送は週2回月曜と木曜に学校専用便を運行し、学校間同士の相互貸借にも利用できます。令和3年度は83回実施しました。

小学校名	狛江 第一小	狛江 第三小	狛江 第五小	狛江 第六小	和泉小	緑野小	小学校計
貸出冊数(冊)	513	608	1,232	1,206	861	49	4,469
(内学級文庫)	(0)	(0)	(795)	(0)	(0)	(0)	(795)

中学校名	狛江 第一中	狛江 第二中	狛江 第三中	狛江 第四中	中学校計	全校計
貸出冊数(冊)	589	709	416	197	1,911	6,380
(内学級文庫)	(169)	(0)	(0)	(0)	(169)	(964)

＜施設見学・職場体験＞

小学校の地域探検や公共施設見学、中学生・高校生が学校を離れて地域の商店や民間企業、公的事業所などの職場で、実際に仕事を体験する事業を受け入れています。図書館では、職場体験の「働くことの意義や仕事の大切さを感じ取る」などの目的が達成できるように支援するとともに、生涯を通じての読書習慣や図書館利用の促進を図ることを目的として実施プログラムを組んでいます。令和3年度は、昨年に引き続いて実施内容を調整しながら、可能な範囲で受け入れをしました。また、要望に応じて学校へ訪問し、グループ毎にインタビューを受ける「地域の方にお話を聞く会」に参加しました。

種別	実施日	学校名	学年	人数
施設見学	6月22日	狛江第一小学校	2年生	5人(教員のみ)
	11月30日	狛江第六小学校	2年生	3人(教員のみ)
	3月1日	狛江第三小学校	2年生	105人(4クラス)
職場訪問	9月16日	狛江第三中学校	2年生	3人
	11月26日	狛江第一中学校	2年生	4人
学校訪問	10月6日	喜多見中学校	2年生	20人(3グループ)



【写真↑】児童の来館は見合わせ、担当教員のみ見学を実施。教員が情報を持ち帰り、事前に図書館が配布した資料と併せて児童にレクチャーを行った。

2 読書の楽しさを知るきっかけづくり

<ブックスタート>

ブックスタートとは、赤ちゃんとその保護者が、絵本を介してゆっくり向き合い、心触れあうひとときを持つためのきっかけづくりをすることを目的とした事業です。

狛江市では、例年、司書とブックスタート説明員が3～4か月児健康診査会場で赤ちゃんに対面で読みきかせを行い、絵本一冊と「絵本リスト」などを贈呈していました。令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う3～4か月児健康診査の集団検診の中止のため、希望者への読みきかせを実施。58組の親子の方が読みきかせを体験されました。その他の方へは、郵送により絵本と絵本リスト等の贈呈を行いました。



ブックスタート配布絵本タイトル

ブックスタート配布絵本タイトル(内訳)	冊数
いないいないばあ(童心社)	168 冊
じゃあじゃあびりびり(偕成社)	151 冊
くっついた(こぐま社)	7 冊
がたんごとんがたんごとん(福音館書店)	32 冊
くだもの(福音館書店)	10 冊
ぴょーん(ポプラ社)	174 冊
おつきさまこんばんは(福音館書店)	71 冊

ブックスタート配布絵本の推移

平成			令和	
29 年度	30 年度	31 年度	2 年度	3 年度
704 冊	668 冊	697 冊	639 冊	613 冊



【ブックスタートパック】

<セカンドブック・サードブック>

小学校1年生・中学校1年生の児童・生徒に対し、読書の楽しさを知るきっかけづくりと、自発的な読書活動につなげることを目的として、セカンドブック事業・サードブック事業を実施しています。司書がお薦めするセカンドブック 12 タイトル、サードブック 16 タイトルの中から子ども自身に一冊を選んでもらい、本への親しみや興味を持ち、豊かな心の醸成に繋がるような、今後の人生の宝となる本との出会いとなることを願って贈呈をしています。



【対象本の展示】

令和3年4月入学者からセカンドブックは市内各小学校の教室にて見本図書を展示し、実際に一冊ずつ手に取ってもらったうえで、贈呈本を選んでいただきました。なお、見本図書はそのまま各教室での読書指導等に役立てていただくよう学校に寄贈しています。

サードブックは、新中学1年生の保護者宛てに通知を送付し、希望の1タイトルを選び電子申請等により申し込みいただく、従来通りの方式で贈呈を行いました。セカンドブック、サードブックともに、令和3年3月1日から31日までの期間、中央図書館、西河原公民館図書室、各地域センター図書室において見本図書の展示、および子ども読書啓発事業のPRを行いました。

令和3年4月入学の子どもを対象としたセカンドブック・サードブックの贈呈内容は、次のとおりです。

【令和3年4月小学校入学者セカンドブック贈呈内訳】

令和4年1月31日最終集計

タイトル	冊数	タイトル	冊数
『ちからたろう』(ポプラ社)	34 冊	『なぞなぞのすきな女の子』(学研)	80 冊
『こねこのぴっち』(岩波書店)	112 冊	『1ねん1くみ1ばんワル』(ポプラ社)	68 冊
『ひとまねこざる』(岩波書店)	51 冊	『番ねずみのヤカちゃん』(福音館書店)	75 冊
『ろくべえまってるよ』(文研出版)	35 冊	『ふたりはともだち』(文化出版局)	29 冊
『すいかのたね』(福音館書店)	66 冊	『ダンゴムシみつけたよ』(ポプラ社)	65 冊
『わにのはいた』(大日本図書)	48 冊	『ぼく、あぶらぜみ』(福音館書店)	37 冊
		合計	700 冊

【令和3年4月中学校入学者サードブック贈呈内訳】

令和4年1月31日最終集計

タイトル	冊数	タイトル	冊数
『考える練習をしよう』(晶文社)	32 冊	『精霊の守り人』(偕成社)	23 冊
『武器より一冊の本をください』(金の星社)	23 冊	『竜馬がゆく 1 立志篇』(文藝春秋)	13 冊
『エンデュランス号大漂流』(あすなろ書房)	26 冊	『ねらわれた星』(理論社)	66 冊
『素数ゼミの謎』(文藝春秋)	47 冊	『よりぬきマザーグース』(岩波書店)	2 冊
『生活図鑑』(福音館書店)	103 冊	『弟の戦争』(徳間書店)	17 冊
『君たちはどう生きるか』(ポプラ社)	28 冊	『マチルダは小さな大天才』(評論社)	37 冊
『ポケット詩集』(童話屋)	8 冊	『種をまく人』(あすなろ書房)	9 冊
『羅生門 杜子春』(岩波書店)	19 冊	『星の王子さま(愛蔵版)』(岩波書店)	69 冊
		合計	522 冊



【セカンドブック見本図書】



【サードブック対象本】

3 成人へのサービス

さまざまな成人の利用者の要望に応えるため、資料を選定・提供しています。また、時事や季節に応じた図書展示や事業を行い、読書活動の推進を図っています。

令和3年度は、東京オリンピックが開催され、また冬季には北京オリンピックも開催されたため、オリンピック・パラリンピック関連の図書紹介の展示を多く行いました。食育週間の展示や障害者週間の展示もオリンピック・パラリンピックを意識した内容で実施しました。その他の展示では、知的好奇心を刺激する「〇〇学・〇〇術」や「科学道 2021」にご好評をいただきました。

<図書展示>

期間	テーマ	設置場所
4/14～5/10	世界をつなぐ東京オリンピック イタリア(ミニ展示)	一般展示コーナー
4/21～5/24	新生活	一般展示コーナー
5/12～6/7	ベストリーダー	一般展示コーナー
5/19～6/21	世界をつなぐ東京オリンピック 中華人民共和国(ミニ展示)	一般展示コーナー
6/9～6/28	女だから、男だから、ではなく、私だから、の時代へ(男女共同参画週間)	一般展示コーナー
6/23～7/5	世界をつなぐ東京オリンピック ハンガリー スウェーデン オーストラリア(ミニ展示)	一般展示コーナー
6/30～7/26	読んで味わう世界一周の旅 食育週間関連展示(健康推進課協力)	一般展示コーナー
7/7～8/9	読んで楽しむオリンピック(ミニ展示)	一般展示コーナー
7/28～8/23	平和を求めて 2021 ～この1年間の受入図書・語り継ぐ戦争	一般展示コーナー
8/25～9/6	より深く知って楽しむパラリンピック	一般展示コーナー
9/1～10/4	月を見上げて(ミニ展示)	一般展示コーナー
9/8～9/27	敬老の日 読書のすすめ 2021	一般展示コーナー
9/29～10/25	〇〇学・〇〇術	一般展示コーナー
10/5～11/1	ハロウィンを楽しもう(ミニ展示)	一般展示コーナー
10/20～11/12	追悼 山本文緒(ミニ展示)	一般展示コーナー
10/27～11/29	ファンタジーの世界へ(読書週間 最後の頁を閉じた 違う私がいた)	一般展示コーナー
11/13～12/9	追悼 瀬戸内寂聴(ミニ展示)	一般展示コーナー
12/1～12/13	障害者週間 2021 ボランティア(ミニ展示)	一般展示コーナー
12/1～1/10	年末年始お助けコーナー	一般展示コーナー
12/10～12/16	北朝鮮人権侵害問題啓発週間(ミニ展示)	一般展示コーナー
12/15～12/27	SDGs(ミニ展示)	一般展示コーナー
1/4～2/21	冬季オリンピック(ミニ展示)	一般展示コーナー
1/12～1/31	新着大活字本	一般展示コーナー
1/16～2/28	児童行事実技講座 えほんことば PR展示(ミニ展示)	一般展示コーナー
2/2～3/7	科学道 2021	一般展示コーナー
2/23～3/21	新選組の日(ミニ展示)	一般展示コーナー

3/2～3/14	北京 2022 冬季パラリンピック(ミニ展示)	一般展示コーナー
3/8～4/4	防災を考える	一般展示コーナー
3/16～3/21	3月 17 日は みんなで考えるSDGsの日(ミニ展示)	一般展示コーナー
3/21～4/11	未来のためにできること 図書館でSDGsを知る(ミニ展示)	一般展示コーナー

<発行物>

発行日	タイトル
9月 25 日	「こまえ図書館だより 第 73 号」
2月 7 日	「こまえ図書館だより 第 74 号」



4 利用支援サービス

中央図書館では、図書館への来館や読書に困難を感じる方を支援するサービスを行っています。令和3年度も、新型コロナウイルス感染症対策をとりながら事業の実施に努めました。対面朗読の利用がなかった一方、個人宅への配本の利用が増加しました。また昨年度増員した協力員を含めたスキルアップ講習会も全10回実施し、資質の向上を図りました。次年度も引き続きスキルアップ講座の開催を行う予定です。

<展示>

利用支援サービスの周知とより多くの方の利用促進を図る目的で、展示を行っています。

◆敬老の日読書のすすめ 2021

[展示期間]9月8日(水)～9月27日(月)

「敬老の日 読書のすすめ」は、「心ゆたかに生涯読書」を目標に、中・高年の方々に読書を楽しんでいただくために進められている運動です。公益社団法人 読書推進運動協議会が作成しているリーフレット掲載作品を中心に、老後の過ごし方、生き方の秘訣などをテーマにしている資料の紹介を行いました。



◆障害者週間 2021

[展示期間]12月1日(水)～12月13日(月)

毎年12/3から12/9の障害者週間にあわせて、展示をしています。令和3年度は、東京2020パラリンピックでたくさんのボランティアの方の活躍にも注目が集まったことから、人を支える職業やボランティアに関する資料をご紹介します。



◆新着大活字本

[展示期間] 1月12日(水)～1月31日(月)

大活字本は低視力の方や高齢の方などにも読みやすいように、文字の大きさや行間等を調節して大きな活字で組み直した本です。令和3年度に購入した大活字本を展示しました。通常下位巻は書庫にありますが、この期間はすべて貸出室に置いて紹介しました。



<音訳講習会>

◆音声 DAISY 製作者スキルアップ講習会

[開催日時]

- ① 音訳講習会 11月4日～12月9日までの毎週木曜日
午後1時30分～3時30分 (全6回)
- ② 編集講習会 12月16日(木)、1月19日(水)、1月20日(木)
午前10時～正午・午後1時～3時 (全3回)
- ③ 質問会 3月22日(火)
午後1時30分～3時30分 (全1回)

[開催場所] 第四会議室、読書調査室

[参加者] ①8名、②8名、③8名

[講師] NPO 法人 DAISY TOKYO



◆対面朗読講習会

[開催日時] 3月10日(木)・17日(木)・24日(木)
午後1時30分～3時30分(全3回)

[開催場所] 第四会議室

[参加者] 3名

[講師] 遠藤美枝子氏



＜高齢者施設への配本＞

高齢者への読書支援の一環として、市内の高齢者施設へ大活字本等の配本を行っています。令和3年度は、3施設に計 360 冊お届けしました。新型コロナウイルス感染症予防対策により5月の配本は中止となりましたが、7月から施設外での受け渡しをするなど感染予防を徹底して再開しました。

配本施設名	冊数	配本日
狛江共生の家	120 冊	7/6(配本のみ) 9/7、11/2、 1/11、3/1(回収のみ)
こまえ苑	120 冊	
グランダ狛江参番館	120 冊	

＜利用支援サービス事業実績＞

利用支援サービスでは、印刷物を読むことがむずかしい方に録音資料の貸出、録音資料を再生する機器の貸出、点字資料の貸出、対面朗読を行っています。また来館することがむずかしい方には宅配サービスを実施しています。令和3年度は、増加傾向にあった配本希望者数がさらに増加し、延べ回数が 100 回を超えました。

◎ 3年度利用登録者数（複数登録あり）

登録サービス名	登録者
録音資料の貸出	23 人
点訳資料の貸出	5 人
視覚障がい者用情報機器の貸出	13 人
対面朗読	19 人
宅配サービス	17 人

◎ 宅配サービス実績

	配本回数	タイトル数
録音資料	0 回	0
点字資料	0 回	0
その他	103 回	523
合計	103 回	523

※その他には狛江市所蔵の CD、カセットを含む

◎ 登録協力員数

音訳者	13 人
対面朗読者	14 人

◎ 対面朗読実績

延べ回数	0 回
時間数	0 時間

◎ 録音資料・点訳資料

① 蔵書数

(単位：タイトル数)

	総数	うち3年度		
		製作	購入	寄贈
カセットテープ・CD	223	0	0	0
DAISY	272	6	0	4
点字資料	64	1	3	0

② 貸出件数

(単位：タイトル数)

	カセットテープ CD	DAISY	点字 資料
個人への 貸出	13(13)	44(44)	0
他市区等への 貸出	0	1	0

※カッコ内は相互借受分

5 図書館活動を支える人たち

今日の図書館において、より細やかな図書館サービスの充実を目指しそれを実践する上で、市民ボランティアの方々の存在は不可欠です。図書館利用者の一人でもあるボランティアの方々が、日頃の活動を通じて図書館をより理解していただけるよう、活動の推進に努めています。

<市民グループの活動>

中央図書館では、おはなし会事業や音訳・対面朗読など、それぞれの分野で活動する市民グループの方々と長きにわたり協働してきました。定期連絡会や講座・研修会などを通じて、各グループと図書館職員が交流しながら、図書館利用者へのサービスの充実に努めています。

活動区分	活動グループ	活動開始時期	活動者数
おはなし会	狛江おはなしの会くーすけ	平成 10 年	10 人
資料製作	布の絵本製作ボランティアはなみずき	平成 16 年 3 月	6 人
	狛江絵本点訳の会コスモス	平成 25 年 4 月	9 人

<図書館ボランティアの活動・養成講座>

平成 22 年 10 月、図書館活動への参加に意欲のある市民を対象に、図書館ボランティア養成講座を実施して個人のボランティア登録制度を開始しました。

令和3年度も昨年に続き、新型コロナウイルス感染症予防対策のため活動を中止する期間があり不安定な活動状況でしたが、感染対策を徹底しながら、できる範囲で取り組んでいただきました。その中でも活動開始から 11 年を経過した図書修理では、修理した図書の冊数が累計2万冊を突破し、長年の積み重ねによる成果の節目として皆で喜びを共有したことが、今後の活動継続の励みともなりました。それぞれの活動において「少しづつでも継続していきたい」「おはなし会の参加者がもっと増えて欲しい」など、積極的な感想が寄せられています。

活動区分	主な内容	活動実績	活動者数
図書修理	資料の補修や破損修理など	115 日、919 冊を修理 (週2日、1回3時間程度)	16 人
館内整理	新聞・雑誌の整理整頓、書架整理	108 日 (開館前 1 時間程度)	5 人
資料整理	地域関連記事のクリッピングなど	54 日 (月 6 日、1 回 2 時間半程度)	8 人
おはなし会	おはなし会の読み聞かせなど	28 日 (月 3 回、1 時間半程度)	8 人

◆ ボランティア講座

I 図書館ボランティア養成講座

「図書館における著作権について」【継続者向け】

講師：小池信彦さん(調布市立図書館)
日時：2月8日(火) 午前10時～正午
会場：中央図書館 読書調査室
参加者：20人



まん延防止等重点措置が適用されるなか、講師はリモートで講義を行い、参加者は一堂に会し、講座内容をスクリーンに映して実施しました。著作権の概論に加え、参加者の興味のある「図書館」や「おはなし会」に関わる部分を中心に講義をしていただきました。著作権は判断に迷う事例も多いが、作者の意図を十分に配慮した判断が必要であるという講師の言葉に参加者は大変納得した様子でした。

II 図書館ボランティア養成講座

「おはなし会での絵本の選び方と伝わる読み聞かせの工夫」【おはなし会継続者向け】

講師：熊谷佑子さん(「おはなしかめさん」「まほの会」所属)
日時：11月9日・30日(火) 午前10時～正午
会場：中央公民館 講座室
参加者：各13人

昨年度の講座に好評をいただいたため、引き続き同講師に依頼して講座を実施しました。基本的かつ具体的な講義と、古典的な絵本から最近出版された絵本まで紹介が行われました。たくさんの絵本の紹介をいただき、また参加者も講師のエネルギーに触発され、もっと選書の勉強していきたいとの声も寄せられました。

また課題である自身の好きな本の紹介でもそれぞれ絵本が重なることなく提示されたことで、絵本の多様さを学べたとの感想がありました。



各地域センター図書室の取組

＜野川地域センター図書室＞

実施日	取組と内容	備考
7月21日～8月31日	夏休み課題図書・自由研究工作関係図書等展示 夏休み課題図書・自由研究工作関係図書等1週間貸出	
7月21日～31日・ 8月1日～9日・ 21日～31日	地域センター図書室の午前中開室の実施	
8月	子ども一日図書室員 児童に図書室の仕事を体験してもらう	開催中止
11月3日4日6日7日 11月2日5日	五小まち探検 施設視察とインタビュー 五小まち探検 子どもたちからの質問への回答とインタビュー	親子16名 五小2年生
12月	クリスマス展示 クリスマスツリーの飾り付け 関連図書の展示(11/20～12/26)	
通年	セカンドブック事業対象図書の展示 サードブック事業対象図書の展示 絵手紙紹介コーナー 「このほんしってる? 2020年」紹介コーナー 「赤ちゃんに贈るファーストブック」紹介コーナー その月の行事等に合わせ、関連する絵本を展示 新着児童図書紹介コーナー	
3か月ごとに	リサイクル事業 ※1階 図書室前 廃棄本の無料配布(一般書・雑誌)	

＜上和泉地域センター図書室＞

実施日	取組と内容	備考
7月21日～8月30日 7月21日～8月31日	夏休み課題図書等展示 地域センター図書室の午前中開室の実施(8/11-20は通常開室)	
8月	子ども一日図書室員 児童に図書室の仕事を体験してもらう	開催中止
12月	クリスマス展示 クリスマスの飾り付け 関連図書の展示(11/20～)	
3月27日～	セカンドブック事業対象図書の展示 サードブック事業対象図書の展示 (ともに5/2まで)	
通年	リサイクル事業 ※1階ロビーにて 廃棄本の無料配布 書庫保管本のリストを作者別に掲示	一般書 613冊 雑誌 365冊

	緑野文庫(緑野小学校推薦図書)の展示 「このほんしってる？」展示 新着図書紹介コーナー 毎月テーマを決めて本(児童・一般)を展示	
--	---	--

<岩戸地域センター図書室>

実施日	取組と内容	備考
6月30日～7月7日	七夕かざり 短冊に願いごとを書いて笹につけてもらう	
7月21日～8月31日	夏休み課題図書等展示	
7月21日～8月31日	地域センター図書室午前中開室の実施(8/10-20)は通常開室)	
8月	夏休み子ども教室	開催中止
12月	クリスマスの展示 クリスマスツリーの飾り付け 関連図書展示	
2月27日～3月31日	利用団体展示発表会 リサイクル事業 廃棄本の無料配布	400冊
3月7日～3月31日	セカンドブック事業対象図書の展示 サードブック事業対象図書の展示	
通年	本の展示 このほんしってる？ 2021 新着図書コーナー(一般・児童) 図書館で会える絵本(3～6歳に読んでほしい絵本) 小学生向け推薦図書の展示「読書のみちしるべ」 その月の行事に合わせ、関連する絵本を展示	

<南部地域センター図書室>

実施日	取組と内容	備考
6月23日～7月7日	七夕かざり 短冊に願いごとを書いて笹につけてもらう	開催中止
7月7日	子ども七夕会	開催中止
7月21日～8月31日	夏休み課題図書等の展示	
7月21日～8月9日 8月21日～8月31日	地域センター図書室の午前中開室の実施	
8月	子ども一日図書室員 児童に図書室の仕事を体験してもらう	開催中止
10月30日～11月16日	リサイクル事業 廃棄本の無料配布	1,069冊

12月9日	子どもクリスマス会 人形劇(協力:人形劇サークルぶんぶん) 「すてきな3にんぐみ」他 午前2回:乳幼児対象 午後1回:幼児～小学生低学年	午前2回: 親子 48名 午後1回: 子ども 28名 大人 3名
4月～3月 (7・8・12月は除く)	親子で楽しむおはなし会 小川美枝子さん・図書職員 4・11月実施(全2回)	子ども 17名 平均 9名 7回開催中止
3月1日～3月31日	セカンドブック・サードブック事業対象図書の展示	
通年	新着図書コーナー 絵本コーナーにその月の行事等に合わせ、関係する絵本を展示	

施設概要

館・室名	開館年月日	所在地	面積 (㎡)	閲覧席
		電話		
中央図書館	昭和 52 年 11 月 23 日	和泉本町一丁目 1 番 5 号 市民センター1F	1,310	一般 44 児童 2
		03-3488-4414		
野川地域 センター図書室	昭和 51 年 6 月 2 日	西野川一丁目 6 番 9 号 野川地域センター1F	108.0	6
		03-3480-2211		
上和泉地域 センター図書室	昭和 53 年 8 月 3 日	和泉本町四丁目 7 番 51 号 上和泉地域センター2F	131.7	6
		03-3489-9101		
岩戸地域 センター図書室	昭和 53 年 7 月 23 日	岩戸南二丁目 2 番 5 号 岩戸地域センター1F	86.6	2
		03-3488-7040		
南部地域 センター図書室	昭和 58 年 4 月 3 日	猪方四丁目 11 番 1 号 南部地域センター1F	119.0	4
		03-3489-2150		
西河原公民館 図書室	平成 18 年 8 月 11 日	元和泉二丁目 35 番 1 号 西河原公民館 1F	174.8	29
		03-3480-3201		

※ 新型コロナウイルス感染症予防対策のため、使用できる席の数を減らしている図書館・図書室があります。

登録番号R4-4

令和3年度図書館・図書室事業報告書

令和4年6月発行

発行・編集 狛江市教育委員会教育部図書館

〒201-8585 狛江市和泉本町一丁目1番5号

電話 03(3488)4414

<https://www.library.komae.tokyo.jp/>

印刷 庁内印刷

頒布価格 無償